

代表質問 (5)、会議の開催状況

みんなの党西東京
丸山市長の政治姿勢、
リーダーシップを問う!!

小峰 和美
石田 しこう
森田 いさお

質問 田無駅南口地域の総合的な発展のためには、田無駅南口駅前広場を市の表玄関としてしっかりと整備する必要がある。また3・4・24号線及び3・3・3号線の整備も同時に進めていくことが必要だ。庁舎統合も視野に入れながら、検討を進めるべき。



田無駅南口

質問 田無駅南口駅前広場に関するは、今年度、都市計画決定区域の変更を行うために駅前広場概略設計委託を実施する。今後、地元の皆様が丁寧な説明を行いながら合意形成に努めていく。また、統合庁舎の位置を含めて、庁舎統合方針を決定していくことを目指す。

質問 小規模小学校4校の統廃合問題は、昨年の第4回定例会において、陳情が採択されてからの半年間の教育委員会側の対応が適切ではなかったのではないかと市民に寄り添う気持ちを持って、真摯に市民に向き合うべき。

質問 対しては、統廃合の校名公表延期になった旨の説明会を開催した。それ以外の皆様からもさまざまな意見お問い合わせをいただいております。できる範囲でお答えしている。

質問 地方公務員の給与削減を前提として地方交付税が減額され、7月から西東京市も給与削減しなければ、3億8千万円の影響額がある。国家公務員並みの78%の給与削減について市の見解は。

質問 臨時特例法の趣旨を踏まえれば、給与削減の影響は、市長をはじめとした特別職のみではなく、一般職員や非常勤特別職など広範囲にわたる可能性があり、

質問 平均7.8%という大幅なものであるので、苦慮している。**質問** はなバス事業は、料金改定を行う予定だが、高齢者への配慮は必要だ。**質問** 75歳以上の市民の方に敬老回数券を販売し、実質的に100円利用を可能とした。

質問 子宮頸がんワクチンの副反応について

質問 ワクチン接種で子どもに深刻な副反応が出たと訴える親たちが被害者連絡会を結成し、厚労省も検討部会を開くなどマスコミで大きく報じられている。親御さんの不安や心配の声に市はどう向き合っているのか。また、市内では副反応事例は報告されていないようだが、臨時の相談窓口を設置してはどうか。

質問 副反応の問題はホームページを通じて情報提供を行った。ワクチン接種に関する相談は従前から健康課で受け付けており、引き続き丁寧な対応をとらせていただきたい。**意見** 厚労省のホームページにリンクしているだけで何の説明も注釈もない。親御さんの不安や心配に応える情報提供と言えるか疑問だ。もっとわかりやすい情報提供を求めたい。

質問 そもそも子宮頸がん検診を徹底すれば、無理にワクチン接種をする必要はないとの専門家の意見もあるが、市の考え方は。**質問** 本年4月から、小学6年生から高校1年生の女子を対象とするワクチン接種が定期接種となった。また、20歳になってから2年ごとに検診を受けていただくことで、両輪として組み合わせ、より効果が期待できると考える。**意見** 両輪といいながら実際はワクチン接種率が6割を超えている一方で、検診

生活者ネットワーク
人権、平和、市長の認識は？
ケアラーへの支援の充実を！

大友 かく子
石田 ひろこ

質問 市長の人権、平和、歴史認識について伺う。**答弁** 私は子どものころから人権を理解し、全ての人権が人権意識を高めることは重要なことだと理解している。また、戦争を体験された方々が高齢化の中で、その体験を若い世代に継承するとともに、平和意識を高めることも必要だと考えている。今後も人権が尊重され、平和をとようと社会の実現に努めていきたい。歴史認識については、過去

の戦争において隣国や周辺国に多大な損害を与えたことに対する反省に立ち、戦後から今日までにかけての日本があると、理解している。**質問** 莫大な税金を投入して行われる庁舎整備に当たっての市民参加をどう考えているのか。多様な市民の合意を取りつけていくのは至難のわざ。どのように意見を聞いたか、整備計画へどう反映できたか、できなかったかを、どう説明して

いくのか。庁舎整備は10年スパンの取り組み。その時期に大人になる世代の人たちの参画で庁舎整備を進めていく視点が重要。見解は。**答弁** 今後、全市の問題として議論を深めていく中で、柔軟かつ丁寧な対応を心がけたい。本庁舎の課題は、全市的な合意が必要。市民に対する適切な双方向の情報提供や市民参加の推進、市民と行政のパートナーシップがこれまで以上に重要。市民参加、市民意見

の反映は、積極的に進めていく必要がある。将来を担う世代が参画できる取り組みを検討する。**質問** ケアラー(家族介護者)の市民の会の把握状況と、市はどのようななかかわりを持っているのか。**答弁** 市内には認知症の家族会があり、月1回開かれる定例会には、市の職員も必要に応じて出席している。家族会代表者を地域密着型サービス等運営委員会の委員に委嘱。介護者に対して

は、地域包括支援センターで圏域ごとに家族介護者の集いを開催し、日々の思いを安心して話し合える場を市として提供している。**質問** 地域開拓促進コーディネーターの具体的役割は。**答弁** 就労希望者の掘り起こしと、企業側に対する障がい者雇用へのアプローチを行い、障がい者就労のネットワークを構築するなど、障がい者が一般就労へと向かう環境整備を進める役割を担う。周辺地域における職場開拓と地域での雇用の確保等が一層進むことを期待している。今後も一般就労の機会の拡大と安心して働き続けられる支援を行いたい。

- 25日 本会議(委員会審査報告、市長・議員提出議案上程)議決、議会運営委員会
- 21日 予算特別委員会
- 20日 予算特別委員会、議会運営委員会
- 19日 予算特別委員会、会派代表者会議
- 18日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
- 12日 予算特別委員会
- 11日 議会運営委員会
- 10日 企画総務委員会
- 7日 文教厚生委員会、建設環境委員会
- 6日 本会議(代表質問・一般質問)
- 5日 本会議(代表質問)
- 4日 本会議(代表質問)
- 3日 本会議(代表質問)
- 6月 報編集委員会

会議の開催状況

- 4月 22日 議会運営委員会
- 23日 議会報編集委員会
- 5月 16日 議会運営委員会
- 23日 全員協議会、会派代表者会議
- 28日 議会運営委員会
- 31日 第2回定例会・本会議(施政方針、議案等上程)議決、付託、予算特別委員会(正副委員長互選・理事会)、議会運営委員会、議会報編集委員会
- 6月 3日 本会議(代表質問)
- 4日 本会議(代表質問)
- 5日 本会議(代表質問)
- 6日 本会議(代表質問・一般質問)
- 7日 文教厚生委員会、建設環境委員会
- 10日 企画総務委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 予算特別委員会
- 13日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会
- 18日 予算特別委員会
- 19日 予算特別委員会、会派代表者会議
- 20日 予算特別委員会、議会運営委員会
- 21日 予算特別委員会
- 25日 本会議(委員会審査報告、市長・議員提出議案上程)議決、議会運営委員会

